

# 札幌社保協 FAXニュース

2008年 3月5日(水) ①  
社保協事務局 発行  
Tel.823-0867 Fax821-3701  
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

3月の国保・  
介護110番は  
3月27日(木)  
です。

## 「後期高齢者医療制度」実施は仕方がない？

# いえいえ 怒り・運動はますます広がっています!

どうせ4月から「後期高齢者医療制度」は始まってしまう、という声もありますが、地域や各団体ではこの制度の中止・撤回をしようという運動が、弱まるどころかますます盛んです。

老人クラブ、九条の会、新婦人各支部、共産党のシンポ、地域革新懇などで学習会が2月に続々と開かれており、3月も目白押しです。

2/2怒りの道民集会在1000人参加したのを受けて、学習会が一層盛んになり、また、2/28には野党共同で廃止法案が国会に出されたことも、全国・全道・札幌での運動を励ましています。

この間、労働組合の春闘学習会、民生委員さんの集まり、道の外郭団体など、ちょっと「変わった」所でも学習会講師に呼ばれています。

たたかいはまだまだこれからです。

### 厚別区民の集いに180人

2月23日厚別区の年金者組合や新婦人、生活と健康を守る会、地域の町内会長、老人クラブ会長など広範囲の団体が中心に実行委員会をつくり、「高齢者医療をかたる厚別区民のつどい」を開催しました。会場には4月から実施予定の「後期高齢者医療制度」について不安や怒りをもちた市民180人が参加しました。

パネリストのひばりが丘の病院の院長が「保険制度に対する病院側の医療費設定については何も決まっていない、病院はどうしているのかわからない、適正医療費とは?の議論をしっかりとしないと日本の医療は崩壊する。」と訴えました。また、タクシー労働者の松任さんは、規制緩和でのタクシー労働者の実態を告発し「年齢で命を差別し、こんな制度を平気で行使する政治は変えなければならない」と訴え、高齢者から新札幌在住の南間とくさん(83歳)は「戦中戦後と厳しい時代を生き抜いてきた高齢者にここまでひどい差別をなぜしなければならないのでしょうか」と大きな疑問と怒りを投げかけました。



## 「子どもにがまんをさせたくない」

### 生存権裁判-3人のお母さんが堂々と陳述



生活保護母子加算の削減・廃止の撤回を求めて提訴した、生存権裁判の札幌地裁での第1回口頭弁論が29日午後行われました。地裁前には支援者が100人近く集まり、傍聴席もいっぱい支援者も抽選で参加となりました。

口頭弁論では島田 度弁護士が意見陳述を行い、中込律子弁護士が訴状要旨を読み上げ、原告の菊地さん(札幌東区)、川口さん(札幌手稲区)、佐賀さん(小樽)の3人が緊張した面持ちながら、堂々と陳述を行いました。

その後会場を高教組センターに移し、「報告会」が行われました。支援者、報道陣ら100人を超える人が集まり、内田弁護団長から口頭弁論の内容や意味について詳しく報告されました。3人の原告も感想を述べました。

報道陣や参加者からの質問には3人の原告のお母さんたちは、一様に子どもの成長や暮らしへの不安と心配を語り、子ども達のためにも何とかしたいという思いが出ていました。「食べ盛り子どもにがまんをさせたくない」「修学旅行に行かせてあげたい」「高校に行かせてあげたい」という親の願いさえ、今のままではかなわない実態が改めて出され、参加者の涙を誘いました。

しかし、裁判の原告となったことでお母さんたちや子どもが近所・親族・学校などから嫌がらせや中傷を受けたことなどはなく、逆に近所の人々が励ましてくれているということも出されていました。

次回の札幌での裁判は、5月2日(水)午後の予定です。



# 札幌社保協 FAXニュース

2008年 3月5日(水) ②  
 社保協事務局 発行  
 Tel.823-0867 Fax821-3701  
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

札幌社保協の  
 08年度総会は  
 6月26日(木)  
 の予定です。

## 3.13 重税反対統一行動に参加しましょう!

3月13日(木)市内各所で重税反対統一行動が行われます。あなたも集団申告へご参加ください。



| 札幌4民主商工会関係 | 開始時間   | 会場             |
|------------|--------|----------------|
| 札幌中部集会     | 14:00～ | 札幌教育文化会館小ホール   |
| 札幌北部集会     | 14:00～ | 北区民センター 区民ホール  |
| 札幌東部集会     | 13:30～ | 白石区民センター 区民ホール |
| 札幌西部集会     | 13:30～ | ちえりあ6階講堂       |
| 道生連関係      |        |                |
| 税金集会       | 9:30～  | 札幌市教育文化会館305号  |
| 税金集会東区     | 9:30～  | 東区民センター        |
| 税金集会厚別     | 13:30～ | 厚別区民センター大ホール   |

## 就学援助相談・集団申請

|   |  |
|---|--|
| 新婦人札幌協議会：主催<br>日時：3月17日(月)<br>10:00～11:30<br>会場：かでる2・7の301会議室<br>(中央区北2条西7丁目) | 道生連 教育集会<br>日時：3月28日(金)<br>10:00～11:30<br>会場：札幌市社会福祉総合センター<br>3階 第3会議室<br>(中央区大通西19丁目) |
|---|--|

印鑑、収入のわかるものを持参してください



## いのちの平等守ろう!

### —北区社保協08年総会開催—



2月16日北区社保協総会が開催され、加入団体から50人近くが参加しました。細川久美子道生連副会長が「国保110番運動20年がつくり出したもの」と記念講演を行い、札幌での国保のたかひを紹介しました。生存権裁判をたかひしている菊地蘭美さんが裁判の支援を訴えました。

討論では守る会、勤医協、民商、年金者組合、新婦人、共産党坂本市議からそれぞれの運動や取り組みが報告されました。

総会議案を全員で承認し、役員では戸田輝夫代表幹事、十河一雄事務局長を選出しました。

「後期高齢者医療制度」で医療・保険料・障がい者・健診はどうなる？  
 資料を差し上げます

3/1に道社保協・札幌社保協主催で開催した学習会では、医療の自身、保険料と軽減制度、65歳以上の障がい者と後期高齢者制度、75才以上の健診、などについて詳細に説明がされました。

資料としても今後役に立つものです。参加できなかった方で、希望する方にはこの学習会資料を差し上げますので、札幌社保協事務局へお申し出ください。

電話：823-0867です。